

平成31年度（令和元年度）

全国学力・学習状況調査について 一宮市全体の状況

◆ 調査実施日

平成31年4月18日（木）

◆ 調査実施者数

調査学年	参加学校数	参加人数
小学校6年生	42校	3,561人
中学校3年生	19校	3,446人

◆ 調査の内容

【教科に関する調査（国語、算数・数学、英語）】

出題範囲は、調査する学年の前学年までに含まれる指導事項を原則とし、出題内容は、それぞれの学年・教科に関し、以下のとおりとする。

- （1）身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
- （2）知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等に関わる内容

調査問題では、上記（1）と（2）を一体的に問うこととする。

【生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査】

児童生徒に関する調査	学校に対する調査
<ul style="list-style-type: none">・国語・英語への興味・関心・授業内容の理解度・読書時間・勉強時間の状況 など	<ul style="list-style-type: none">・授業の改善に関する取組・指導方法の工夫・学校運営に関する取組・家庭・地域との連携の状況 など

◆ 教科に関する調査の結果

【小学校6年生の状況】

国 語	全国平均正答率と比べ、低い状況です。
	<ul style="list-style-type: none"> 『伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項』の領域において、「学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うこと」に課題があります。
算 数	全国平均正答率とほぼ同程度の状況です。
	<ul style="list-style-type: none"> 『図形』の領域において、「図形の性質や構成要素に着目し、ほかの図形を構成すること」は、全国平均をやや上回っています。 『数と計算』の領域において、「加法と除法の混合した整数と小数の計算をすること」に課題があります。

【中学校3年生の状況】

国 語	全国平均正答率とほぼ同程度の状況です。
	<ul style="list-style-type: none"> 『読むこと』の領域において、「文章の展開に即して情報を整理し、内容を捉えること」は、全国平均を上回っています。 『話すこと・聞くこと』の領域において、「相手に分かりやすく伝わる表現について理解すること」に課題があります。
数 学	全国平均正答率と比べ、高い状況です。
	<ul style="list-style-type: none"> 『数と式』、『関数』、『資料の活用』の領域において、全国平均正答率を大きく上回っています。 『図形』の領域において、「反例の意味を理解していること」にやや課題があります。
英 語	全国平均正答率と同程度の状況です。
	<ul style="list-style-type: none"> 『書くこと』の領域において、「与えられた情報に基づいて、一般動詞の3人称単数現在時制の否定文を正確に書くこと」は、全国平均正答率を大きく上回っています。 『聞くこと』の領域において、「日常的な話題について、情報を正確に聞き取ること」に課題があります。

◆ 生活習慣や学習環境に関する質問紙調査（児童生徒に対する調査）の結果

【小学校6年生の状況】

肯定的な回答が全国値に比較して多い項目	肯定的な回答が全国値に比較して少ない項目
<ul style="list-style-type: none"> • 今住んでいる地域の行事に参加していますか。 • 新聞を読んでいますか。 • 人が困っているときは、進んで助けていますか。 	<ul style="list-style-type: none"> • あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていると思いますか。 • 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。

【中学校3年生の状況】

肯定的な回答が全国値に比較して多い項目	肯定的な回答が全国値に比較して少ない項目
<ul style="list-style-type: none"> • 学校の部活動に参加していますか。 • 読書は好きですか。 • 人が困っているときは、進んで助けていますか。 	<ul style="list-style-type: none"> • 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。 • 日本やあなたが住んでいる地域のことに、外国の人にもっと知ってもらいたいと思いますか。 • 学校に行くのは楽しいと思いますか。

◆ 調査結果を受けての取り組み

教育委員会の取り組み	学校の取り組み例
<ul style="list-style-type: none"> • 各学校に、全国学力・学習状況調査の結果を分析させ、自校の強みと弱みを把握させる。強みは生かし、弱みを克服するための対策を練らせる。 • 「報告書」「授業アイデア例」などを活用した授業改善の方法について研修する。 • 教師の指導力向上を図る専門委員会で、モデル指導案を作成したり、授業改善を目指した研修会を開催したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> • 自校の課題解決に向けた研修の実施 • ペア、グループ活動を取り入れるなど学習活動の工夫 • 校内漢字・計算コンクールの実施 • 授業前後の小テストの実施 <p style="text-align: right;">など</p>